

生鮮食料品流通における新たな情報通信技術等の
活用可能性等調査業務
報告書

2018年3月12日

公益財団法人 流通経済研究所

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル10階
Tel : 03-5213-4531(代) Fax : 03-5276-5457

目次

- はじめに
- 卸売市場をとりまく環境変化と課題
- 近年の新技术の概要
 - ブロックチェーン
 - IoT・センシング
 - RFID
 - AI（人工知能）
 - ロボット技術
 - 情報通信技術の組合せ
- 地方の卸売市場における情報通信技術の活用
- 卸売市場への情報通信技術の適用案
- （参考）プラットフォームビジネスの基礎知識

はじめに

調査概要

■ 調査の趣旨

- 近年、わが国においては、産地・実需者の大型化、少子高齢化等による社会構造の変化、食料消費・小売形態の多様化等、食品流通をとりまく社会状況が大きく変化する中、卸売市場に期待される機能や役割が一層多様化している。こうした中、現在の社会情勢や今後の見通しに即して、農業者の所得向上や消費者の選択の拡大に資する中間流通としての卸売市場のあり方について検討していく必要がある。
- このため、将来の卸売市場のあり方を検討する際の一助とするため、卸売市場を経由した生鮮食料品流通における新たな物流、決済、情報通信技術やプラットフォームビジネスの活用可能性について調査・検証を行う

■ 本調査では、以下の情報通信技術を調査対象とする

- ブロックチェーン
- IoT・センシング
- RFID
- AI（人工知能）
- ロボット技術

報告書の構成

- 本報告書は、以下の構成から成る
 - 卸売市場をとりまく環境変化と課題
 - 近年の卸売市場が抱えている課題や、卸売市場を取り巻く環境について整理
 - どのような課題に対して新技術を適用するかを検討する材料とする
 - 近年の新技術の概要
 - ブロックチェーン、IoT・センシング、RFID、AI（人工知能）、ロボット技術といった新技術について概説する
 - 地方の卸売市場における情報通信技術の活用
 - 地方の卸売市場における情報通信技術活用の例を示す
 - 卸売市場への新技術の適用案
 - 具体的な、卸売市場への新技術の適用案を述べる
 - (参考) プラットフォームビジネスの基礎知識
 - プラットフォームビジネスの特徴や、社会的役割などを整理
 - 卸売市場をプラットフォームとしてとらえて、新技術適用を検討するための材料とする